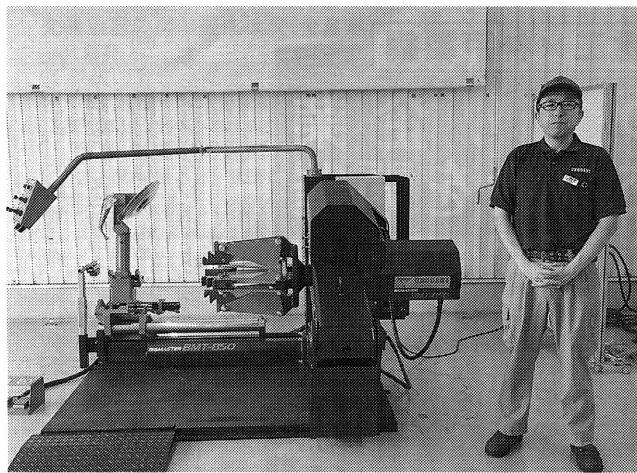


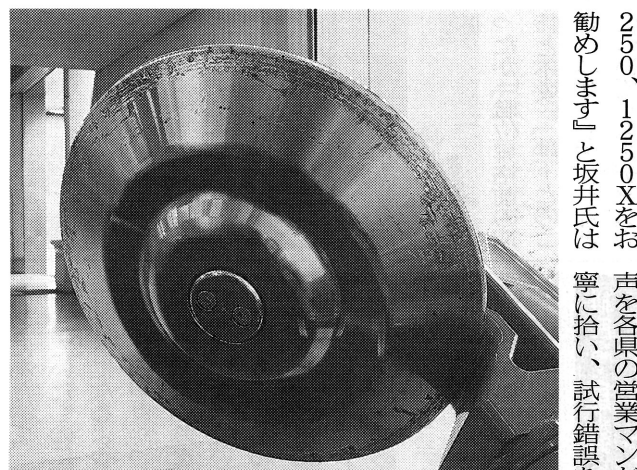
小野谷機工の大型タイヤチェンジャー

BIGMASTER BMTシリーズ



BIGMASTER BMT-850と開発者の坂井良治氏

このBMT-850も、カラーリングを艶消しブラックとし、ロゴには赤黒を使用している。シックで力強さが伝わるデザインだ。



皿型ツールの直径を大きく、段付きに変更

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ



BMT-850の動画 QR コード

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ

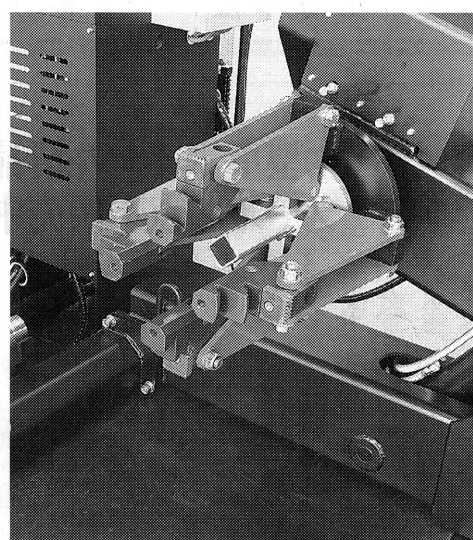
「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ

小野谷機工は、TB、LTはもちろん、OR、AGにも対応するワイドレンジの大型タイヤチェンジャーBIGMASTER(ビッグマスター)BMT-850、BMT-1250、1250Xの3機種を新発売した。グレートツールの皿型ツールの形状と大きさを変えることにより、タイヤにかかる摩擦力が減少。作業性を向上させた。同社本社で新商品の概要を聞いた。

(木本)



ロゴデザインも力強さを増した



チャッキングもホイール形状に対応

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ

ワイドレンジ対応が強み ツール改良で作業性UP

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ

「BMT-850が作業できるタイヤの最も大きいものは29・5R25というものになります。一般的にショベルローダーですとか、ホイールローダ